

dretec

家庭用

Arabica

品番 PO-145

温度調整付ケトル「アラビカ」



本製品は日本国内用に設計されておりますので、国外での使用はできません。(FOR USE IN JAPAN ONLY)

取扱説明書 保証書付

このたびは、当社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

目次




安全上のご注意	1~3
使用上のお願い	3
各部の名称	4~5
機能について	5
ご使用準備	6
ご使用方法	7~11
お手入れ	12
故障かな?と思ったら	13
アフターサービスについて	14
製品仕様	14

※本書に記載されているイラストはイメージです。

安全上のご注意 ①




ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。




※本体に貼られている警告シールは、ご使用の際の危険や注意を促すものですので、はがさずにご使用ください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が重傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容

図記号の例

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

 危険	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コネクタ部分に金属製クリップやヘアピンなどの異物を接触させない。感電・ショート・発火の原因になります。 ●ガス火にかけたり、電気ヒーター・電磁調理器・電子レンジなどで使用しない。火災・変形・故障の原因になります。 

 警告	
 禁止	<p><電源プラグ・コードについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグ・コードを傷つけない、引っぱらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものをのせない、加工しない。発熱・火災・感電の原因になります。 ●電源プラグやコードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。ショート・発火の原因になります。 ●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。感電・ショート・発火・けがの原因になります。
 指示	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグのほこりなどは、定期的に取り除く。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。 ●定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使用する。他の機器と併用すると分岐コンセント部が発熱し、火災や故障の原因になります。

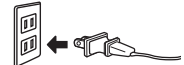
安全上のご注意 ②

警告



指示

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 使用中、電源プラグやコードが異常に熱くなるときは、ただちに使用を中止する。



警告



禁止

<お取扱いについて>

- 絶対に分解・修理・改造をしない。
発火・感電・けがの原因になります。
- 本体底部や給電プレートに水をかけたり、水に浸けたり、水洗いをしない。
- 小さな子供だけで使用させない。また、乳幼児のそばで使用したり、手の届くところに置かない。
- 自分で操作できない人や、取り扱いに不慣れな人だけで使用させない。
けが・やけど・感電の原因になります。
- 火やストーブなど熱源のそばや、直射日光のあたる場所で使用しない。
発熱・発火・故障などの原因になります。
- 風呂場などのぬれた場所・高温多湿になる場所での使用は絶対にしない。
感電・ショート・発火の原因になります。
- MAX目盛り以上の水を入れない。
お湯がふきこぼれ、やけど・感電のおそれがあります。
- 本体を抱きかかえたり、大きく傾けたり、転倒させたり、ゆすったりしない。
また、ハンドル以外を持って移動しない。
注ぎ口やそれ以外の場所からお湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
- 不安定な場所や熱に弱いもの(ビニールマットなど)の上や可燃物(カーテンなど)の近くで使用しない。
本体が倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれや、火災などの原因になります。
- フタを開けたまま湯沸かしをしない。
湯沸かし中、フタは確実に閉めてください。温度調整機能が正常に動かなくなったり、倒れたときにお湯が流れ出てやけどをするおそれがあります。
- フタを勢いよく開け閉めしない。
- 給電プレートの上に本体をのせたままの状態の水を入れない。
- 注ぎ口をふきんなどでふさがない。
お湯が吹きこぼれたり飛び散ったりして、やけどをするおそれがあります。
- 湯沸かし中・湯沸かし直後はフタを開けたり、さし水をしない。
お湯が飛び散ったり、高温の蒸気が出てやけどをするおそれがあります。
- 湯沸かし中は移動させない。
お湯が流れ出たり、蒸気でやけどをするおそれがあります。
- 給電プレートのコードに手や足が引っかかるような場所に設置しない。
コードが引っばられると、その勢いで本体が倒れてお湯がこぼれ、やけどをするおそれがあります。

安全上のご注意 ③

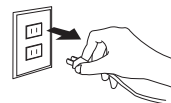
⚠ 注 意



指示

<電源プラグ・コードについて>

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜く。コードを引っばると破損して、感電・ショート・火災の原因になります。
- 使用後やお手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。けがややけど、絶縁劣化などによる感電・漏電火災の原因になります。



⚠ 注 意



禁止

<お取扱いについて>

- 湯沸かし中・保温中・湯沸かし直後は本体胴部・フタ・注ぎ口に触らない。やけどをするおそれがあります。
- 水以外のもの(お茶・牛乳・お酒・ティーバッグ・インスタント食品など)を入れて沸かさない。泡立って吹きこぼれ、やけどや故障・汚れの原因になります。
- 水またはお湯が入っていない状態で電源を入れない。空だき防止機能が働き通電は切れますが、内部のプレート部分が熱くなり、やけどや故障の原因になります。
- 専用の給電プレート以外は使用しない。また、給電プレートを他の機器に使用しない。故障・発火の原因になります。
- 壁や家具の近くで使用しない。蒸気や熱で壁や家具が変色、変形する原因になります。収納棚などで使用するときには、中に蒸気がこもらないようにしてください。
- 落としたりぶつけたりなど強い衝撃を与えない。破損・故障・短寿命の原因になります。
- 湿気が多い場所、ペットが通る場所では使用しない。変形・故障・事故・火災などの原因になります。



指示

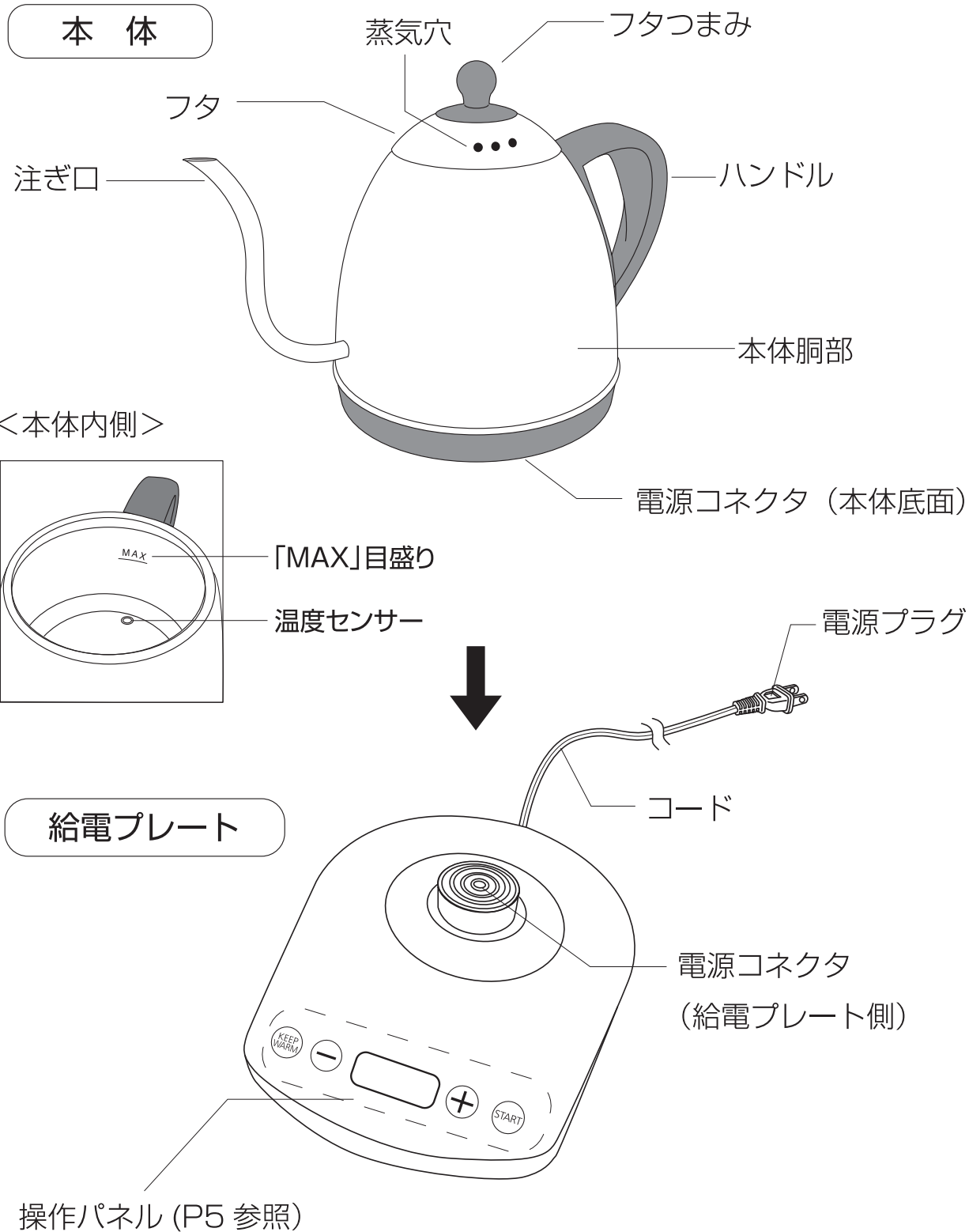
- 異臭・発熱・変形・変色など、今までと異なることに気がついたときはただちに使用を中止する。発煙・発火の原因になります。
- お手入れは使用直後をさげ、本体が冷めてから行う。やけどのおそれがあります。
- 破損した際は、けがをしないよう十分注意する。廃棄する際は、お住まいの自治体の指示に従い分別してください。

使用上のお願い

- 本製品は一般家庭用です。業務用としてや、湯沸かし以外の目的には使用しないでください。
- 必ず屋内で使用してください。 ●日本国内のみで使用してください。
- 湯沸かし専用の電気ケトルです。電磁調理器や直火での使用はできません。
- 備長炭など、水質改善材や浄化材を入れて使用しないでください。

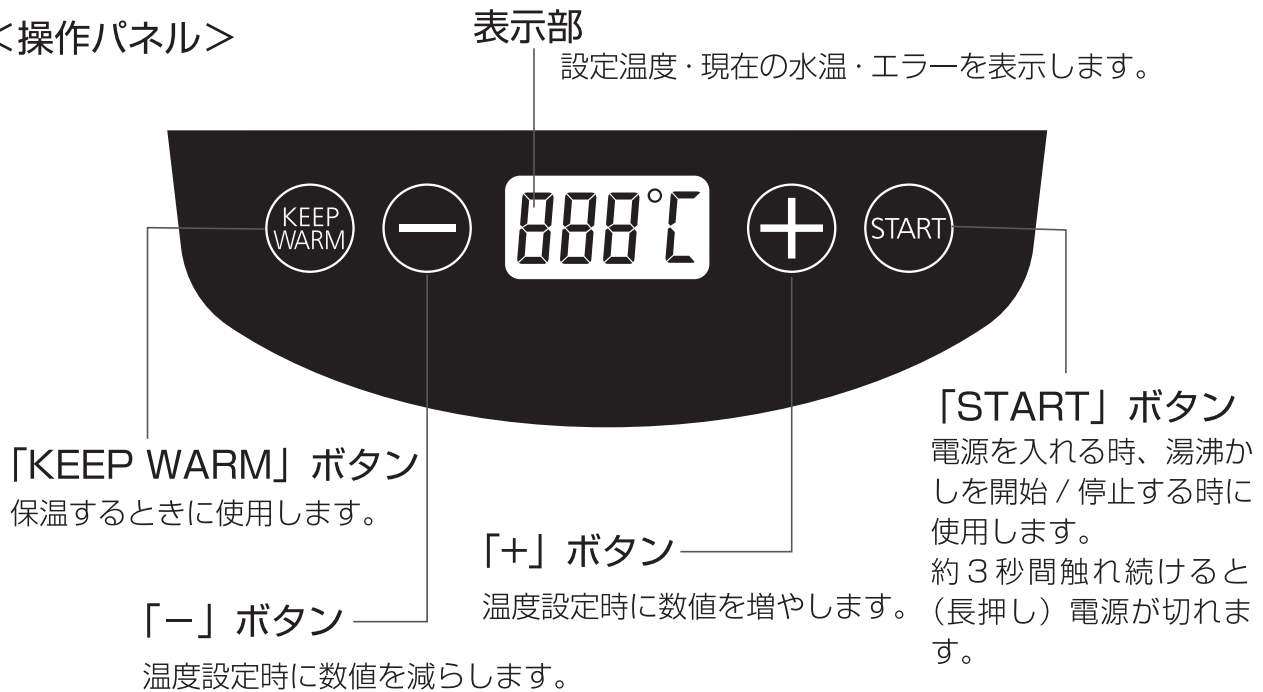
各部の名称 ①

ご使用前にご確認ください。



各部の名称 ②

<操作パネル>



機能について

保温機能	設定した温度（40～95℃）を15分間キープします。
お知らせ音機能	湯沸かしや保温などが終了したことを音でお知らせします。
温度調整機能	40～100℃の任意の温度で湯沸かしができます。
自動メモリー機能※	湯沸かし中・保温中に本体を給電プレートからはずしても、10分以内に再セットすると、湯沸かし・保温の設定が継続します。
オートパワーオフ機能	スタンバイ状態で約10分間操作しないと、「ピッピッピ」と音が鳴り、液晶表示やボタンが消灯します。 ※「START」ボタンに触れるとスタンバイ状態に戻ります。
エラー表示機能	異常が発生した場合、表示部にエラーが表示されます。 （P13「故障かな?と思ったら」参照）

※本体を再セットする際には水が入っていることを確認してください。空の状態ですと空焚きになり、故障の原因となります。

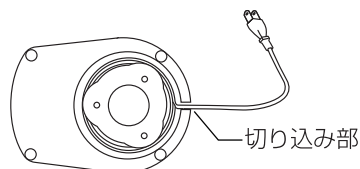
ご使用準備

■はじめて使用する際は、「お湯を沸かす①」(P7 参照)の要領で一度お湯を沸かし、そのお湯を捨ててからご使用ください。

※まれに、本体内側に水滴のあとがついていることがありますが、これは検品で使用した水に含まれているミネラル成分によるものです。衛生上問題ありませんのでご安心ください。

1 コードをセットする

余分なコードを給電プレートの底面に巻いて長さを調整し、切り込み部から外に出してください。



⚠ 注 意

- 切り込み部にコードをきちんとセットする。
給電プレートががたついて不安定になり、本体が倒れ、お湯がこぼれてやけどをするおそれがあります。

2 給電プレートを置く

清潔で平らな安定した場所に置いてください。

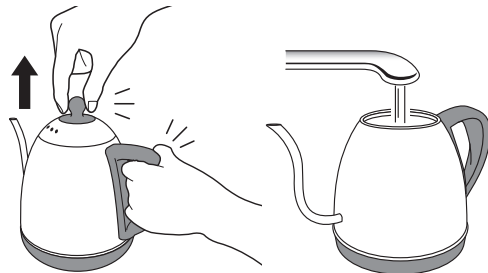


⚠ 注 意

- 水がかかる場所に置かない。
感電・ショート・発火などの原因になります。
- 不安定な場所や乳幼児の手が届く場所に置かない。
本体が倒れ、お湯がこぼれてやけどをするおそれがあります。

3 フタを開けて、本体に水を入れる

本体に必要な量の水を入れてください。
(300ml 以上のご使用をお勧めします。)

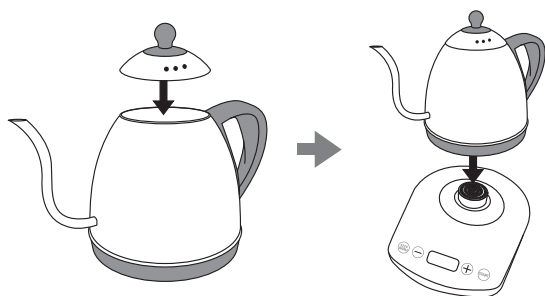


⚠ 注 意

- 「MAX」目盛り以上の水を入れない。
水を入れすぎると、ふきこぼれるおそれがあります。
- 給電プレートの上に本体をセットしたままの状態
水を入れない。
故障や感電などの原因になります。

※ミネラルウォーターやアルカリイオン水などを使用すると、ミネラル成分が内側に付着しやすくなります。

4 フタを閉めて、本体を給電プレートの上へセットする



⚠ 注 意

- フタの蒸気穴をハンドル側に向けない。
湯沸し中・湯沸し直後は熱い蒸気が出るため、やけどのおそれがあります。
- 電源コネクタ部に異物や水分が付着していないことを確認する。
感電・ショート・故障の原因になります。
- 注ぎ口を壁や家具などに向けない。
蒸気などにより、変色・変形の可能性があります。

ご使用方法 ①

■お湯を沸かす①(かんたん湯沸かし)

沸騰するまでお湯を沸かします。湯沸かし後、保温はしません。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

「ピーピーピー」と音が鳴り、表示部には現在の水温が表示され、「START」ボタンがゆっくりと点滅します。(スタンバイ状態)



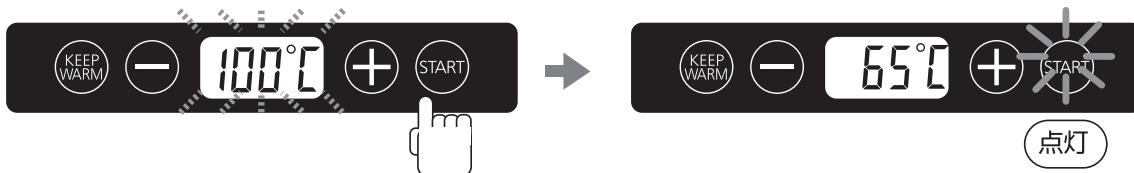
点滅

⚠ 注意

- 電源プラグは奥までしっかり差し込む。
- 本体に水が入っていることを確認する。

2 「START」ボタンに2回触れる

1度「START」ボタンに触れると「100°C」と表示され点滅します。もう一度触れると、「START」ボタンが点灯に変わり、湯沸かしが始まります。湯沸かし中は表示部に現在の水温が表示されます。



※途中で湯沸かしを止める場合は、「START」ボタンに触れてください。スタンバイ状態に戻ります。

3 沸騰後、加熱が自動停止する

お湯が沸くと「ピーッピーッピーッ」と音が鳴り、加熱を停止します。

表示部に現在の水温が表示され、「START」ボタンがゆっくりと点滅している状態(スタンバイ状態)になります。

⚠ 注意

- 湯沸かし中・湯沸かし後しばらくは、本体金属部・蒸気穴・注ぎ口に触ったり、顔や手を近づけない。やけどをするおそれがあります。

4 お湯を注ぐ

沸騰状態がおさまってから、ハンドルをしっかり持ち、注ぎ口側にゆっくり傾けてお湯を注ぎます。



⚠ 注意

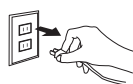
- いきおいよく注がない。
- ハンドル以外に触らない。やけどをするおそれがあります。

■残り湯は捨ててください。

本体内側の汚れやにおいの原因になりますので、使い残したお湯は捨ててください。

5 電源プラグを抜く

ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



- ⚠ 注意 ●電源プラグを持って抜いてください。

ご使用方法 ②

■お湯を沸かす②(温度を設定しての湯沸かし)

任意の設定温度(40℃～100℃)で湯沸かしすることができます。湯沸かし後、保温はしません。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

「ピーピーピー」と音が鳴り、表示部には現在の水温が表示され「START」ボタンがゆっくりと点滅します。(スタンバイ状態)



△ 注 意

- 電源プラグは奥までしっかり差し込む。
- 本体に水が入っていることを確認する。

2 「+」「-」ボタンに触れて温度を設定する

「+」ボタンに触れると初期設定値「90℃」、 「-」ボタンに触れると初期設定値「75℃」が点滅表示されます。任意の温度(40℃～100℃)に設定してください。



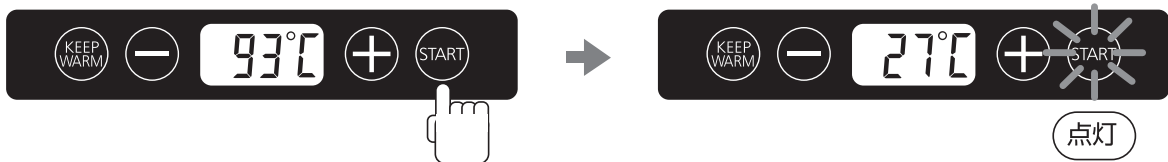
※ボタンに触れ続けると数字が速く進みます。

3 「START」ボタンに触れる

温度設定をしたら「START」ボタンに触れてください。

「START」ボタンが点灯になり、現在の水温が表示され湯沸かしが始まります。

湯沸かし中は表示部に現在の水温が表示されます。



※途中で湯沸かしを止める場合は、「START」ボタンに触れてください。スタンバイ状態に戻ります。

※設定温度よりも水温が高い場合は、湯沸かしが始まらずスタンバイ状態となります。

ご使用方法 ③

4 設定温度に達すると、加熱が停止する

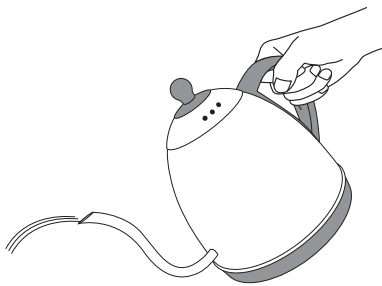
設定温度に達すると「ピーッピーッピーッ」と音が鳴り、加熱が停止します。
「START」ボタンがゆっくりと点滅している状態になります。(スタンバイ状態)

⚠ 注 意

- 湯沸かし中・湯沸かし後しばらくは本体金属部・蒸気穴・注ぎ口に触ったり、顔や手を近づけない。やけどをするおそれがあります。

5 お湯を注ぐ

沸騰状態がおさまってからハンドルをしっかり持ち、注ぎ口側にゆっくり傾けてお湯を注ぎます。



⚠ 注 意

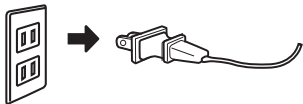
- いきおいよく注がない。
- ハンドル以外に触らない。やけどをするおそれがあります。

■残り湯は捨ててください。

本体内側の汚れやにおいの原因になりますので、使い残したお湯は捨ててください。

6 電源プラグを抜く

ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



- #### ⚠ 注 意
- 電源プラグを持って抜いてください。

ご使用方法 ④

■保温する

任意の温度（40℃～95℃）を一定時間（約15分間）保温することができます。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

「ピーピーピー」と音が鳴り、表示部には現在の水温が表示され「START」ボタンがゆっくりと点滅します。（スタンバイ状態）



注 意

- 電源プラグは奥までしっかり差し込む。
- 本体に水が入っていることを確認する。

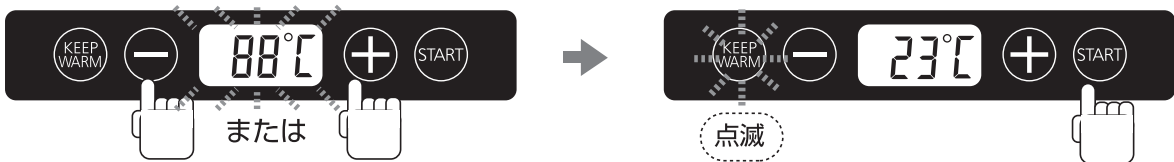
2 「KEEP WARM」ボタンに触れる

「KEEP WARM」ボタンがゆっくり点滅し、表示部に初期設定値「60℃」が表示され点滅します。



3 「+」「-」ボタンで保温温度を設定し、「START」ボタンに触れる

任意の温度を設定し、「START」ボタンに触れると、「START」ボタンが点滅から点灯に変わり、湯沸かしが始まります。湯沸かし中は表示部に現在の水温が表示されます。

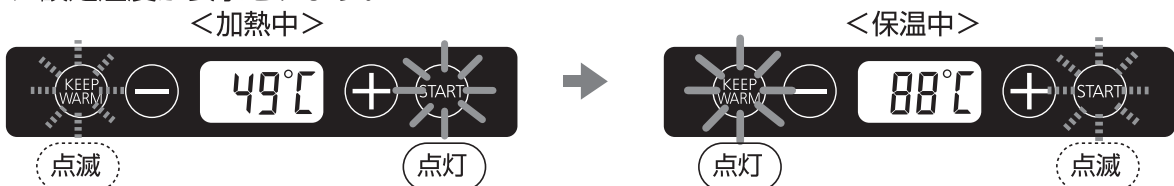


※ボタンに触れ続けると数字が速く進みます。

4 設定温度に達すると、保温が開始されます

湯沸かし中は表示部に現在の水温が表示されます。設定温度に達すると、「ピーッピーッピーッ」とお知らせ音が鳴り、「KEEP WARM」ボタンが点灯に変わり、「START」ボタンはゆっくりと点滅している状態になります。

その後約15分間自動で加熱・停止を繰り返して、設定温度を保ちます。保温中は表示部に設定温度が表示されます。



ご使用方法 ⑤

5 保温時間（約 15 分）が経過するとお知らせ音が鳴り、保温が終了する

「ピーッピーッピーッ」と音が鳴り、「KEEP WARM」ボタンが消灯し、「START」ボタンがゆっくりと点滅している状態になります。（スタンバイ状態）



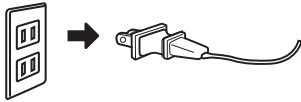
注意

- 湯沸かし中・保温中・湯沸かし後しばらくは本体金属部・蒸気穴・注ぎ口に触ったり、顔や手を近づけない。やけどのおそれがあります。

※保温を途中で解除するには「KEEP WARM」ボタンに触れてください。

6 電源プラグをコンセントから抜く

ご使用後は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

- 電源プラグを持って抜いてください。

お手入れ

△ 注 意

- 必ずコンセントから電源プラグを抜き、本体が冷めてから行う。
- シンナー、ベンジン、みがき粉、漂白剤、クレンザー、金属たわし、化学ぞうきんなどは使用しない。
- 本体・給電プレートは丸洗いをしない。また、食器洗浄機や食器乾燥機を使用しない。
- 本体内側を水洗いしたときは乾いた布などで拭き取り、よく乾燥させる。また、ドライヤーなどの熱風で乾かさない。

本体外側・給電プレート

掃除目安：ご使用毎

- 1 湿らせて固くしぼった布で汚れを拭き取る
汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を少量含ませた布で汚れを拭き取ってください。
- 2 乾いた布で水分を拭き取り、よく乾燥させる



本体内側

掃除目安：ご使用毎

- 1 水でよくすすぎ、内側を乾燥させる

本体内側の汚れ（白い浮遊物、赤や白の斑点状のもの、虹色の変色など）は、水に含まれるミネラル成分の作用によるものです。衛生上問題はありますが、汚れが目立ってきたら定期的に下記のクエン酸での洗浄を実施してください。

※ミネラルウォーターやアルカリイオン水を沸かしたときは、こまめにお手入れをしてください。

クエン酸洗浄方法

掃除目安：3ヶ月に1回 または汚れが目立ってきたとき

- 1 水をMAXの目盛りまで入れ、その中にクエン酸を30g程度入れてかき混ぜる
- 2 フタを閉めて電源スイッチを入れて沸騰させ、電源が切れてから約1時間放置する
- 3 お湯を捨て、水でよくすすぐ。汚れが残っている場合にはやわらかいスポンジ等で拭き取ってからよくすすぐ
クエン酸のにおいが気になる場合は、再度水だけを入れて沸騰させ、お湯を捨ててください。
- 4 内側をよく乾燥させる

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	対策
電源が入らない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	電源プラグを根元まで確実に差し込んでください
コンセントに差し込んでもスタンバイ状態にならない	オートパワーオフ機能などで表示部が消えている場合があります。「START」ボタンに触れてスタンバイ状態に戻してください。	
保温できない	「KEEP WARM」ボタンに触れていない	保温したい場合は、「KEEP WARM」ボタンに触れてから温度設定（40～95℃）してください
勝手に加熱している	保温中になっている	「KEEP WARM」ボタンに触れて保温を解除してください
沸かしたお湯が設定より低い	フタが開いている	フタを確実に閉めてください
沸かしたお湯が設定より高い	水量が少ない	300ml以上の水量をお勧めします
お湯があふれる ふき出す	MAX 目盛り以上の水を入れて湯沸かしをした	水の量を MAX 目盛り以下に減らしてください
	水以外のものを入れた	水以外のものを入れて沸かさないでください
給電プレートに置いたら勝手に加熱がはじまった	湯沸かし中や保温状態で、10分以内に本体を給電プレートに再セットすると湯沸かしや保温の設定が継続されます	
沸かしたお湯がにおう	水道水に含まれる塩素の量によりカルキ臭が残ることがあります お茶などをおいしくいただくときは、浄水を使用されることをお勧めします	
	使いはじめのうちはにおいがすることがありますが、ご使用されているうちににおいは少なくなります	
E1	電氣的異常による故障	販売店に修理を依頼してください
E2		
E3	温度検知エラー	本体に水を入れ直して再度電源を入れてください→改善されない場合は販売店に修理を依頼してください
E4		
---	本体が給電プレートにセットされていない	本体を給電プレートに正しくセットしてください

長年ご使用いただいている電気製品の点検について

定期的に「安全上のご注意」、「ご使用方法」を確認してください。
誤った使い方、長年のご使用による影響で製品が劣化し、故障や事故につながる場合があります。

お客様ご自身での修理は大変危険ですので、絶対にしないでください。

アフターサービスについて

修理やお取り扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認の上内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

- 保証期間中でも有料となる場合がありますので、＜保証規定＞をよくお読みください。
- 当社修理技術者以外の方が分解・修理した場合は、保証対象外となります。

2. 修理を依頼される時

「故障かな？と思ったら」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。

- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記載内容にそって修理いたします。
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

3. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、下記「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

輸入発売元 **株式会社 ドリテック**

お客様相談センター ☎ 0120-875-019

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)

製品仕様

品番	PO-145	品名	温度調整付ケトル「アラビカ」
電源	AC100V 50/60Hz	定格消費電力	900W
定格容量	0.8L	電源コード長さ	約120cm
サイズ(約)	本体：幅253×奥行146×高さ181(mm) 給電プレート：幅155×奥行210×高さ46(mm) セット時サイズ：幅253×奥行210×高さ208		
重量(約)	本体：566g 給電プレート：511g		
材質	本体：ステンレス・ポリプロピレン 給電プレート：ポリプロピレン・ABS・強化ガラス		
設定温度	湯沸かし時：40～100℃(1℃単位) 保温時：40～95℃(1℃単位)		

※製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。

本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店へご相談ください。

品番	PO-145
保証期間	お買い上げ日より 1年間 ※本体・給電プレート
お買い上げ日	年 月 日
お客様	お名前 ご住所 お電話
販売店*	販売店名 ご住所 お電話

販売店様：*欄は必ず記入してお渡しく下さい。

持込修理

〈保証規定〉

- 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常なご使用状態で故障した場合には本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地変等や異常電圧などの外部要因等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本書のご提示がない場合。
 - ※一般家庭以外（例として、業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切の責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますのでご了承ください。また、法令の定めのある場合を除き、事前の同意をいただくことなく、上記の目的以外には使用いたしません。

修理メモ

--

輸入発売元 株式会社 ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9

お客様相談センター



0120-875-019

URL : <http://www.dretec.co.jp>

(受付時間：月～金10：00～12：00、13：00～16：00 祝祭日および当社指定休日を除く)